

## 観光という視点で考える

- ①気候変動の影響どう受ける？
- ②観光地に求められること
- ③神鍋に期待すること

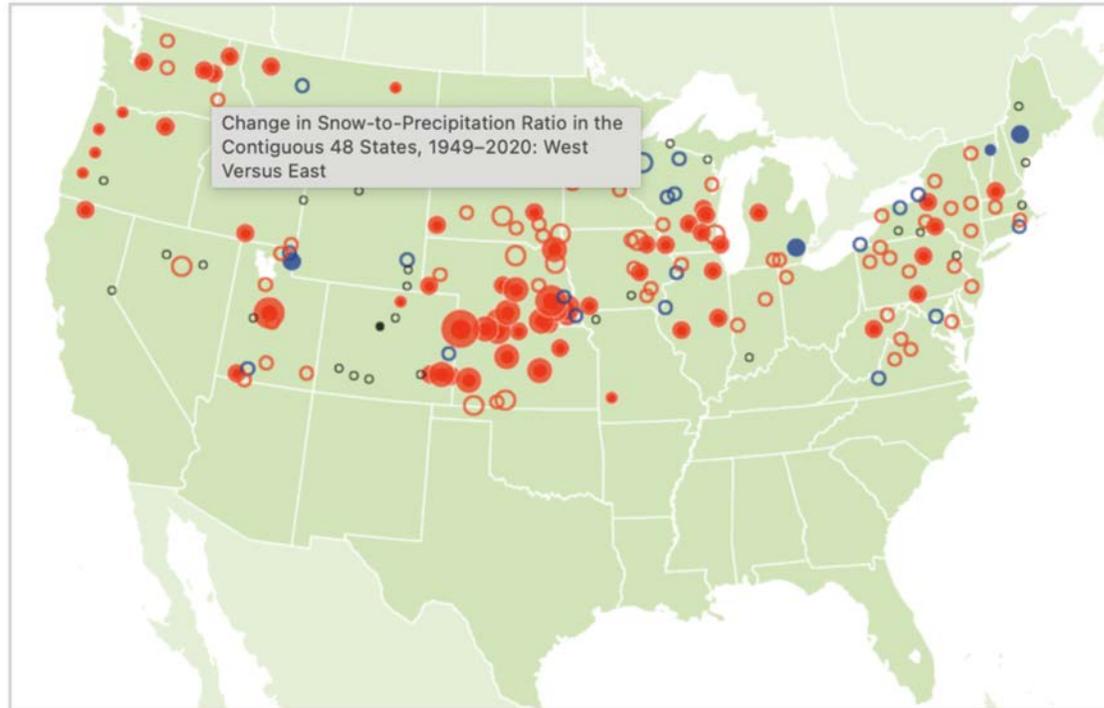
# 積雪への影響 — 気温が高いほど積雪は減少

## Climate Change Indicators: Snowfall

● 雪→雨

This indicator uses two different measures to show how snowfall has changed in the contiguous 48 states.

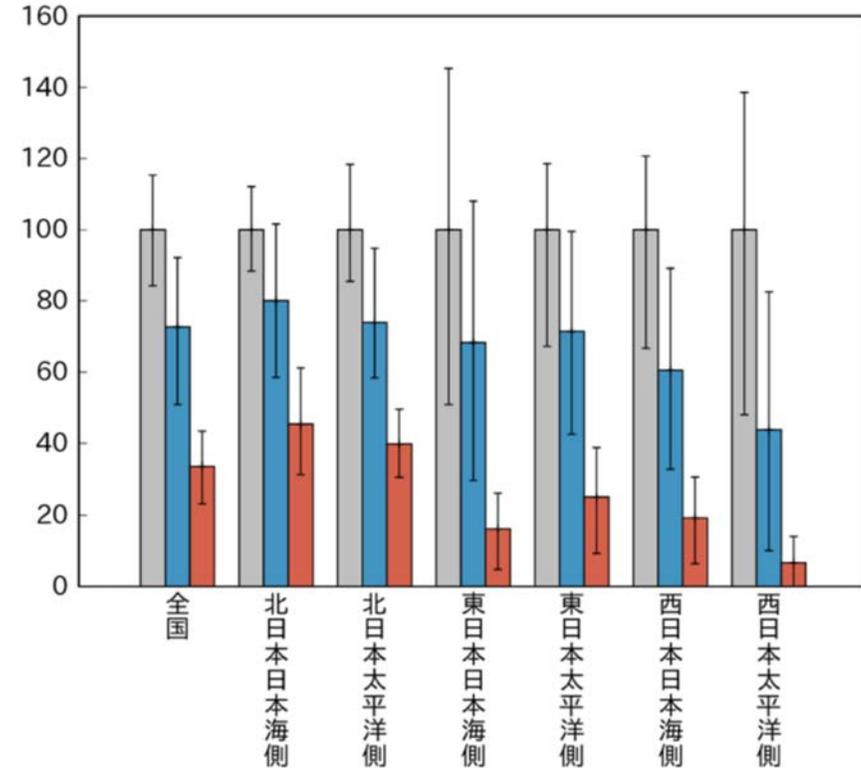
Figure 2. Change in Snow-to-Precipitation Ratio in the Contiguous 48 States, 1949–2020



出典：USEPA

### 将来予測

日本の積雪予測



### 21世紀末の年最深積雪 (%)

現在 (灰色、1980~1999年平均) を100%としたときの、21世紀末 (2076~2095年平均) における年最深積雪量。青が2°C上昇シナリオ、赤が4°C上昇シナリオによる予測。

出典：気象庁「日本の気候変動2020」 2

## ②観光地に求められること

- ・ 環境負荷を減らす
- ・ 気候適応する
- ・ 魅力の再構成



### ③神鍋地域が挑戦すべきこと

- ・ 国際水準での取り組み
- ・ 「守り」より「創造」の事業転換
- ・ 思い切ったアクションプランとロードマップ作り





## グラスゴー観光宣言とは

国連世界観光機関(UNWTO)が、フランス政府やスペイン政府と主導して、2021年11月のCOP26で発表した宣言

- 観光分野における気候変動対策を加速し、2030年までに観光部門の温室効果ガス排出量を半減させ、2050年までの可能な限り早い時期に実質排出ゼロを達成することを約束。
- 世界の気温上昇を産業革命以前の水準から1.5℃以下に抑えるため、最新の科学的知見に取組を整合させることを約束。
- 次の方針に沿った気候アクションプランを策定し、中期・長期目標に向けた取組の進捗状況の年1回以上の報告を約束。

### 測定

国連（UNFCCC）のガイドラインに沿った方法で、旅行や観光に関連する全ての排出量を測定し、開示する。

### 脱炭素

観光業の脱炭素化を促進するため、気候科学と統合的な目標を設定し、実行する（輸送、インフラ、宿泊、アクティビティ、食品・飲料、廃棄物管理を含む）。

### 再生

生態系を回復・保護する。気候変動の影響を受けるコミュニティの強靱性構築、適応、災害対応を支援する。観光客が自然とのより良いバランスを体験できるよう支援する。

### 協働

気候変動影響のリスクと解決策を全てのステークホルダー（国や地方自治体、市民社会、大企業や中小企業、社会的弱者、地域社会、観光客など）に共有し、プランが効果的で協調的なものとなるよう協力する。

### 資金

研修、研究、移行を加速するための効果的な財政・政策手段の実施に必要な資金を含め、気候アクションプランに定められた目標を達成するために十分な組織の資金と能力を確保する。

世界450団体が署名（うち日本から3団体：北海道ニセコ町・JARTA・春陽荘）、今も[署名募集中](#)